

## 平成23年9月教育委員会会議（定例会）会議録

- 1 日 時 平成23年9月30日（金）午後1時30分～午後2時22分
- 2 場 所 所沢市役所6階 602会議室
- 3 出席者 [委員] 富田常世委員長、清水三和子委員長職務代理者、守谷靖委員、京谷圭子委員、佐藤徳一教育長  
[事務局] 山寄裕司教育総務部長、平塚俊夫学校教育部長、藤田晃教育総務部次長、則武辰夫社会教育担当参事兼社会教育課長、金子美也子生涯学習担当参事兼生涯学習推進センター所長、中村藤司保健給食担当参事兼保健給食課長、北健志教育総務課長、関口恭一スポーツ振興課長、鈴木正行文化財保護課長、斉藤雅裕所沢図書館長、齋藤敏男教育センター所長、岸健次教育総務課主幹兼教育企画室長、山口勝彦学校教育課教育指導担当主幹兼健やか輝き支援室長  
[書記] 大部稔之教育総務課主査、皆川博幸教育総務課主査
- 4 前回会議録の承認
- 5 会議の傍聴者 なし
- 6 開 会 本日の議案は、議案第21号から第25号までの5件。  
議案第25号「平成23年度所沢市教育功労者の表彰について」は個人に関する情報のため、公開しないこととしたい旨の発議があり、出席委員全員が賛成し、非公開で審議されることに決定した。
- 7 議 題
  - 議案第21号 所沢市教育委員会委員長の選出について  
山寄教育総務部長より、教育委員会委員長の任期及び選出方法について説明がなされた。  
清水委員長職務代理者から指名推選により選出したい旨の発議があり、守谷委員から富田常世委員を委員長に推選する旨の発議があった。富田委員を含む委員全員がこれを了承し、平成23年10月5日から1年間、引き続き富田委員が委員長を務めることに決定した。  
富田委員長の挨拶。
  - 議案第22号 所沢市教育委員会委員の議席について  
山寄教育総務部長より説明がなされた。  
京谷委員から、抽籤によらずこのままの席で良いのではないかと、との発議があり、富田委員長の採決により委員全員が賛成した。

●議案第23号 所沢市教育委員会事務局組織及び各課事務分掌規則の一部を改正する規則制定について

資料に則り、関口スポーツ振興課長から説明がなされた。

質疑は特になし。

※ 富田委員長の採決により、委員全員が賛成し原案どおり可決された。

●議案第24号 平成24年度当初所沢市立小・中学校教職員人事異動の方針について

資料に則り、山口学校教育課教育指導担当主幹兼健やか輝き支援室長から説明がなされた。

以下、質疑。

(佐藤教育長)

細部事項のうち、勸奨退職にかかる「教育長が定める期日」である12月8日の意味について説明願いたい。

(平塚学校教育部長)

勸奨退職につきましては、県の人事異動方針細部事項にも「教育長が定める期日」として12月8日が定められており、人事事務の円滑で適正な執行のため、所沢市においても県と同日の12月8日を教育長が定める期日としたものです。この日を過ぎますと勸奨退職として取扱うことができなくなり、普通退職の扱いになります。

(守谷委員)

今年度の校長の退職者数はどのくらいか。

(平塚学校教育部長)

平成23年度末の校長の定年退職予定者は14名です。うち、小学校長が11名、中学校長が3名です。参考までに、人事が現状のままだと仮定しますと、来年度末の校長の定年退職予定者は11名、再来年度末の校長の定年退職予定者は7名です。

(佐藤教育長)

細部事項の2・転任転補の(8)(9)について、補足説明をお願いしたい。

(平塚学校教育部長)

(8)の新採用の教員につきましては、3年以上5年以内に人事異動を行うという原則がございます。その際には、原則として他の市町村へ異動することとなっております。また、(9)の新採用以外の教員の異動につきましては、病休、休職など特段の事由がない限り、7年以上の者は積極的に異動を行うこととしたものです。

(富田委員長)

所沢市の教育センターには優秀な人材が多くいる。新任ですぐに所沢市に採用にならないこともあると思うが、他市で新採用になった教員が5年経過して所沢市に異動できる率はどのくらいか。

(平塚学校教育部長)

教育センターに勤務していた者のうち、新任で所沢市に配属になる者もおります。一度、他市に配属になった者が再び所沢市に戻ってくる率は、詳細なデータはございませんが、1～2割くらいかと思います。

(佐藤教育長)

新任で所沢市に配属になりますと3年から5年で他市に異動になります。その後7年以内に次の異動になりますが、ちょうど結婚や出産の時期と重なることもあり、なかなか所沢市に戻る機会を逸してしまうことも少なくないと思います。

(富田委員長)

所沢市で勤務してきたのだから、所沢の教育に貢献してもらえるようにしてほしいと思う。

(平塚学校教育部長)

県の方針として、新採で3年以上5年以内に他市に異動になりますが、特に中学校では担当教科の関係がありますので、色々難しい状況にあります。市教委から県に対して、毎年、要望は出しているところです。

(齋藤教育センター所長)

新任で他市に配属になった場合、最初の異動の際に所沢市を希望してもらえれば、その後長く所沢市で勤務できる可能性はあると思います。一方、新任で所沢市に配属になった場合には、最初の異動で他市に出ますので、その後所沢市に戻ってくる率は低くなるのが考えられます。

※ 富田委員長の採決により、委員全員が賛成し原案どおり可決された。

●議案第25号 平成23年度所沢市教育功労者の表彰について

資料に則り、北教育総務課長、平塚学校教育部長から説明がなされた。

以下、質疑。

(佐藤教育長)

一つの自治体から関東大会に4校も出場する例は他に見受けられません。合唱の街、音楽の街として、他市に誇れるものだと思います。

(清水委員長職務代理者)

この4校はすごいと思う。指導者の力が大きいのだと思うが、音楽教諭が指導しているのか、外部の指導者にお願いしているのか。

(平塚学校教育部長)

両方ありますが、学習支援員が外部指導者として入っているところもあります。

(富田委員長)

子どもたちがやる気を出して、これだけの力をもつということはすばらしいと思う。良い指導者によって子どもたちが触発され、すごく力を発揮するということが感じられる。

(平塚学校教育部長)

コンクールの結果につきまして、後日、市長のところへ報告に行く予定になっています。

(富田委員長)

今回だけでなく持続しているということが、すごいことだと思う。いつも目にする学校が、今回も優秀な成績を残している。

(平塚学校教育部長)

合唱指導に関し力のある教員が作り上げたあと、その者が他校に異動したあともつながるように、外部指導者の力を借りるなどして、持続可能なものにしていこうと考えております。

(富田委員長)

色々な面で持続可能なように働きかけていってほしい。

※ 富田委員長の採決により、委員全員が賛成し原案どおり可決された。

## 8 協議事項 なし

## 9 報告事項

- 所沢市立小・中学校施設の耐震化進捗状況について（教育施設課）
- 第22回所沢シティマラソン大会の開催について（スポーツ振興課）
- 第12回所沢市陸上競技選手権大会の開催について（スポーツ振興課）
- 所沢市パークゴルフ場の整備進捗状況について（スポーツ振興課）
- ふるさと研究夏季企画展「私の野鳥写真・蝶類標本展」について  
(生涯学習推進センター)
- ふるさと研究秋季企画展「震災を考える」について（生涯学習推進センター）
- 第14回三ヶ島葎子資料室講演会について（生涯学習推進センター）

## 10 その他

- ・教育委員会 10月定例会：10月27日（木）午前10時00分～ 教育センター
- ・教育懇談会：10月27日（木）午後2時00分～ 教育センター
- ・教育委員会 11月定例会：11月25日（金）午前10時00分～ 教育センター
- ・教育功労者表彰式：11月25日（金）午後1時30分～ 教育センター

## 11 閉会 午後2時22分